

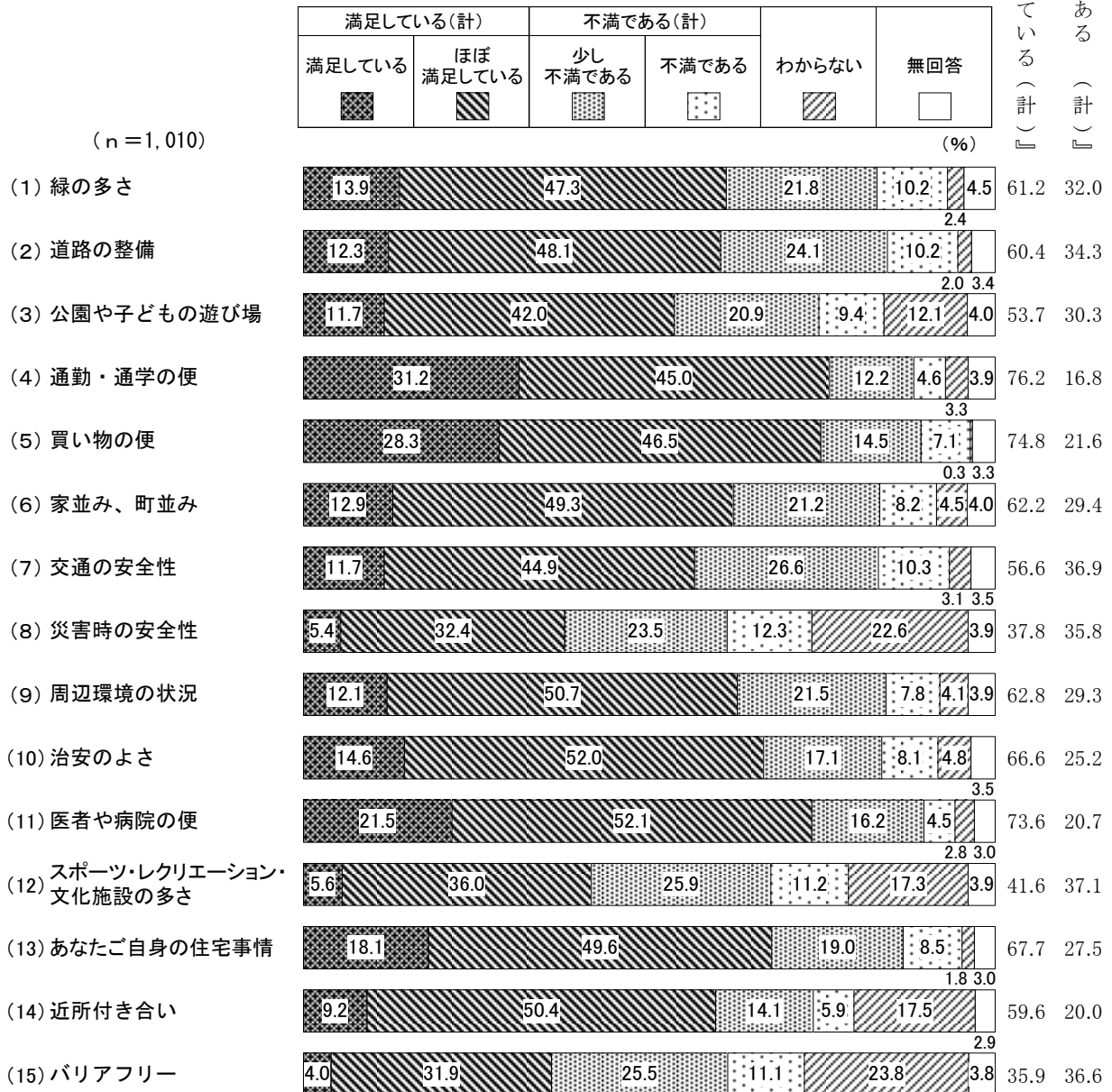
## 2. 暮らしやすさ

### (1) 生活環境の満足度

◇「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足している(計)』は“通勤・通学の便”、“買い物の便”、“医者や病院の便”で7割台

問4 住んでいるまちの生活環境について、どの程度満足していますか。(○はそれぞれ1つ)

図2-1-1



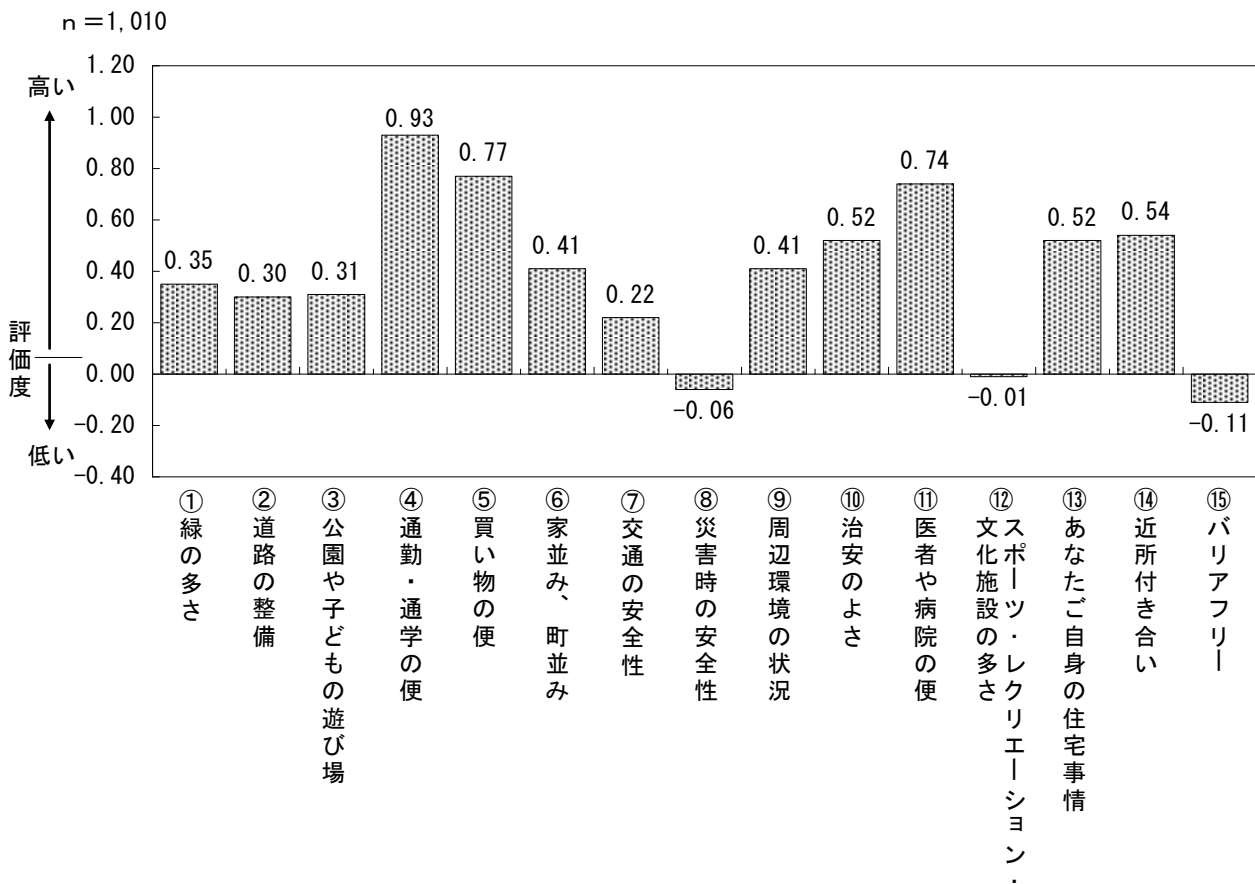
住んでいるまちの生活環境について聞いたところ、「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足している(計)』は「通勤・通学の便」(76.2%)、「買い物の便」(74.8%)、「医者や病院の便」(73.6%)の3項目で7割台と高くなっている。一方、「少し不満である」と「不満である」を合わせた『不満である(計)』は「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」(37.1%)、「交通の安全性」(36.9%)、「バリアフリー」(36.6%)で4割近くとなっている。(図2-1-1)

15項目にわたる生活環境の満足度の比較をしやすいするため、それぞれの回答を点数化し、下記の計算式で各項目の評価点を求めた。なお、「わからない」は計算から除外した。

$$\text{評価点} = \frac{\text{「満足している」} \times 2 + \text{「ほぼ満足している」} \times 1 + \text{「少し不満である」} \times (-1) + \text{「不満である」} \times (-2)}{\text{回答者数}}$$

15項目の生活環境の満足度を評価点で見ると、評価が高いのは「通勤・通学の便」(0.93)、「買い物の便」(0.77)、「医者や病院の便」(0.74)の順になっている。一方、評価が低いのは「バリアフリー」(-0.11)、「災害時の安全性」(-0.06)、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」(-0.01)の順になっている。(図2-1-2)

図2-1-2 生活環境の満足度（評価点）



以下、生活環境の満足度の評価点を地域別でみる。地域ごとに、全体と比べて評価の高いベスト3の項目と、評価の低いワースト3の項目を表に掲げた。

**【大森地域】**

全体と比較すると、「医者や病院の便」が0.07ポイント、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が0.05ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回と同様に「医者や病院の便」が1位、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が2位となっている。また、前回3位であった「バリアフリー」に代わって、「治安のよさ」と「あなたご自身の住宅事情」が今回同点の3位となっている。

一方、ワースト3では、前回3位以内に入っていなかった「買い物の便」と「近所付き合い」が今回同点の1位となり、同じく前回3位以内に入っていなかった「道路の整備」と「バリアフリー」が今回同点の3位となっている。(図2-1-3、表2-1-1)

図2-1-3 生活環境の満足度－【大森地域】(全体との評価点の比較)

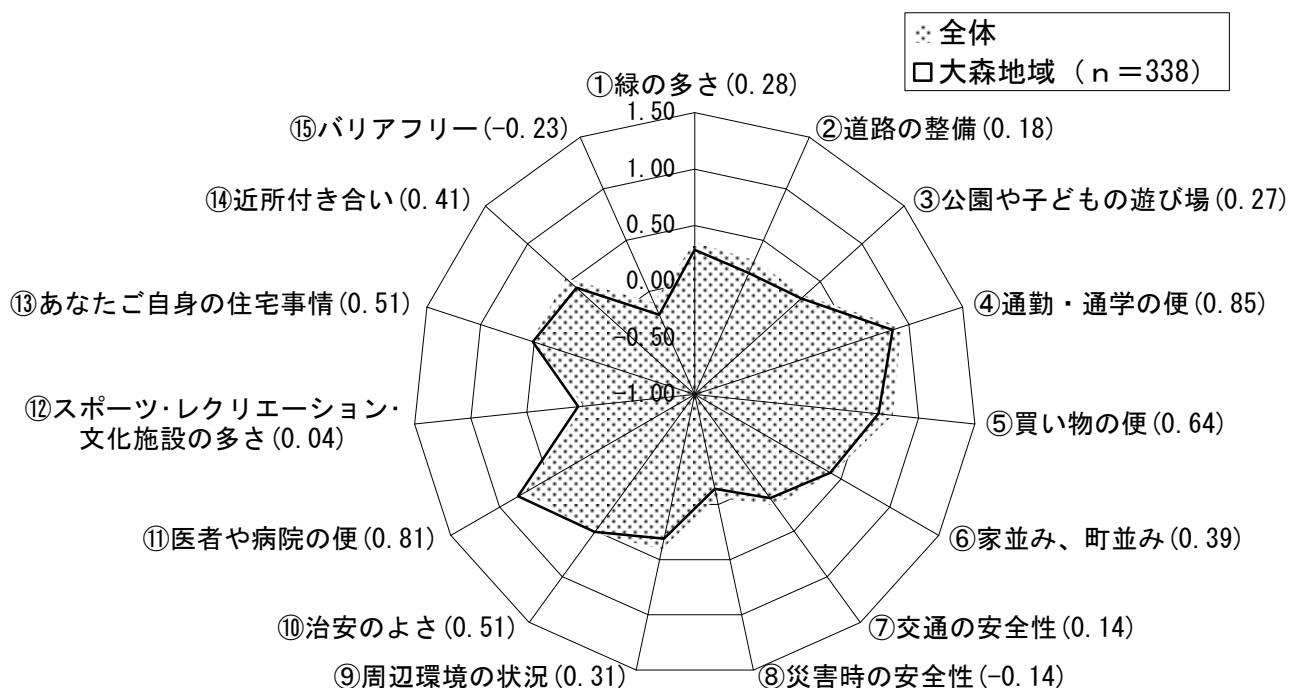


表2-1-1 生活環境の満足度－【大森地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	⑪医者や病院の便 0.07	⑫スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ 0.05	⑩治安のよさ ⑬あなたご自身の住宅事情 -0.01
ワースト3	⑤買い物の便／⑭近所付き合い -0.13		②道路の整備 ⑮バリアフリー -0.12

**【調布地域】**

全体と比較すると、「緑の多さ」が0.48ポイント、「治安のよさ」が0.46ポイント、「災害時の安全性」が0.36ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回3位以内に入っていなかった「緑の多さ」が今回1位となっている。前回同点の1位であった「治安のよさ」が今回は2位、前回同点の1位であった「災害時の安全性」が今回3位となっている。

一方、ワースト3では、前回と同様に「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が1位、「買い物の便」が2位、「通勤・通学の便」が3位となっている。(図2-1-4、表2-1-2)

図2-1-4 生活環境の満足度－【調布地域】(全体との評価点の比較)

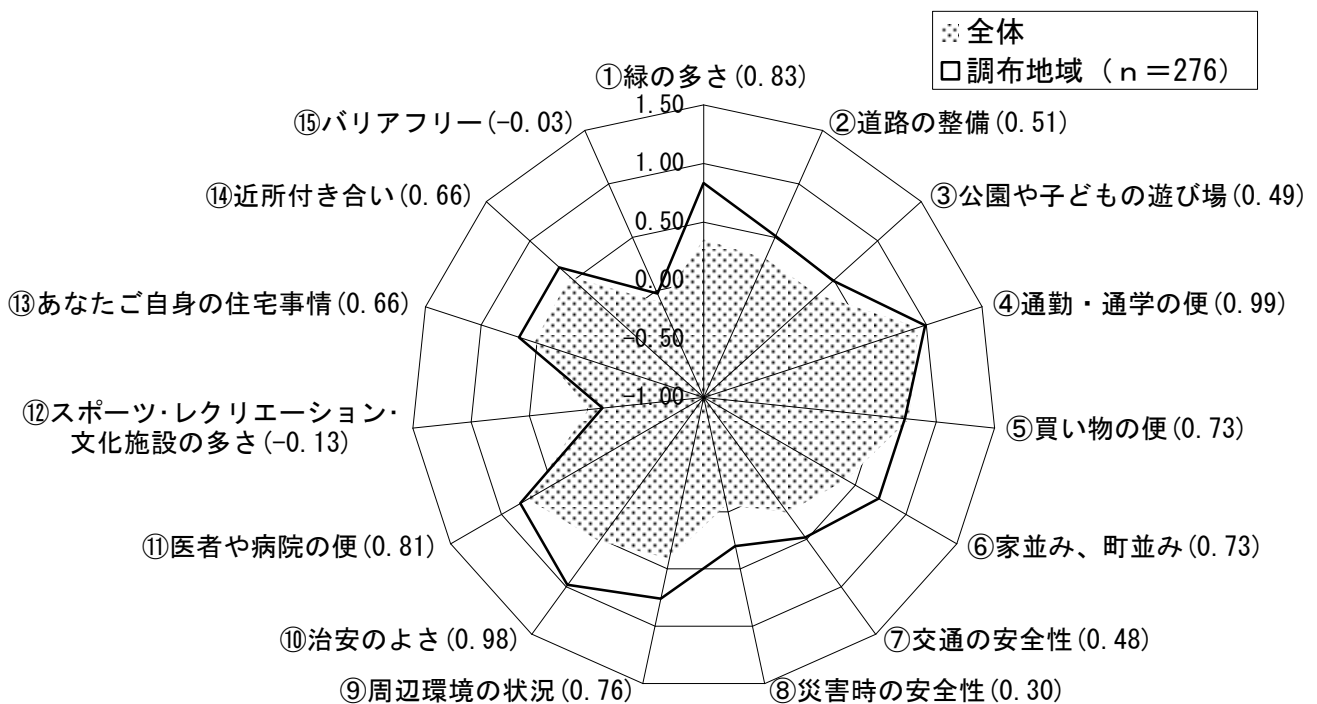


表2-1-2 生活環境の満足度－【調布地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	①緑の多さ 0.48	⑩治安のよさ 0.46	⑧災害時の安全性 0.36
ワースト3	⑫スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ -0.12	⑤買い物の便 -0.04	④通勤・通学の便 0.06

**【蒲田地域】**

全体と比較すると、「買い物の便」が0.24ポイント、「通勤・通学の便」が0.10ポイント、「バリアフリー」が0.06ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回と同様に「買い物の便」が1位、「通勤・通学の便」が2位となっている。また、前回3位であった「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」に代わって、「バリアフリー」が今回3位となっている。

一方、ワースト3では、前回同点の1位であった「治安のよさ」が今回も1位、前回同点の1位であった「緑の多さ」が今回2位となっている。また、前回3位であった「災害時の安全性」に代わって、「家並み、町並み」が今回3位となっている。(図2-1-5、表2-1-3)

図2-1-5 生活環境の満足度－【蒲田地域】(全体との評価点の比較)

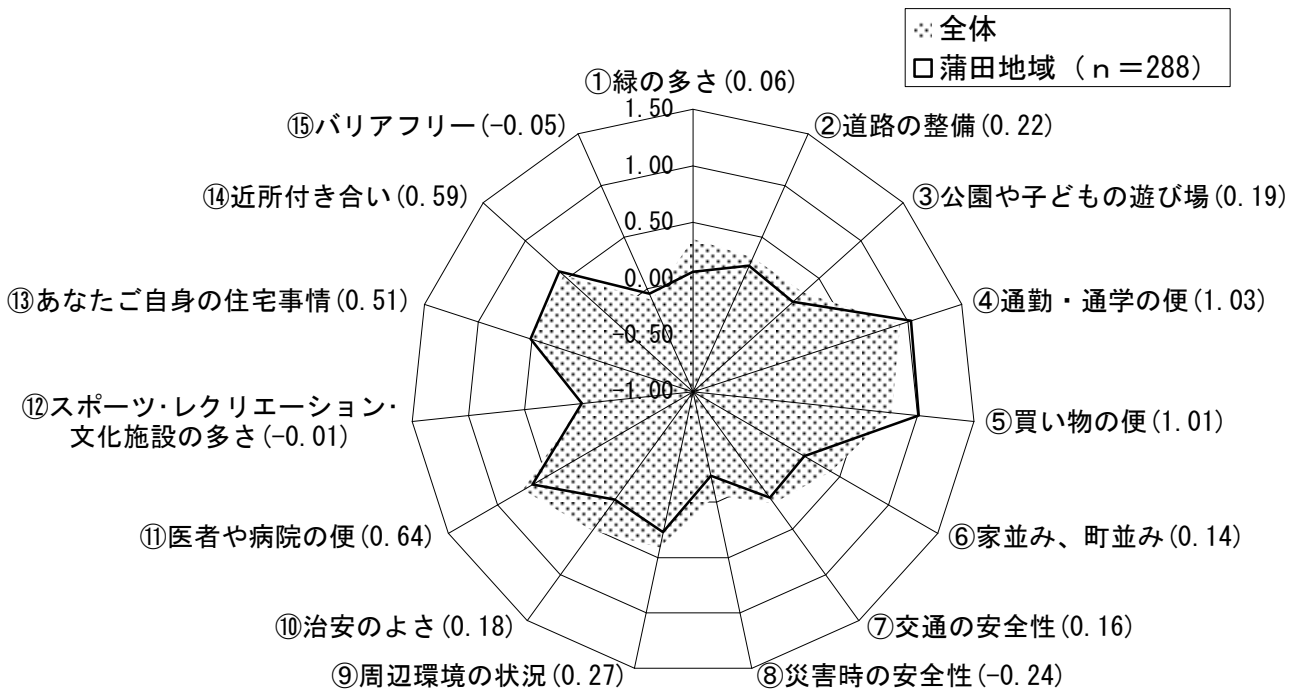


表2-1-3 生活環境の満足度－【蒲田地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	⑤ 買い物の便 0.24	④ 通勤・通学の便 0.10	⑮ バリアフリー 0.06
ワースト3	⑩ 治安のよさ -0.34	① 緑の多さ -0.29	⑥ 家並み、町並み -0.27

**【糞谷・羽田地域】**

全体と比較すると、「道路の整備」が0.13ポイント、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が0.12ポイント、「バリアフリー」が0.05ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回3位以内に入っていなかった「道路の整備」が今回1位となり、同じく前回3位以内に入っていなかった「バリアフリー」が今回3位となっている。また、前回と同様に「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が2位となっている。

一方、ワースト3では、前回3位以内に入っていなかった「災害時の安全性」と「あなたご自身の住宅事情」が今回同点の1位、同じく前回3位以内に入っていなかった「治安のよさ」が今回3位となっている。(図2-1-6、表2-1-4)

図2-1-6 生活環境の満足度－【糞谷・羽田地域】(全体との評価点の比較)

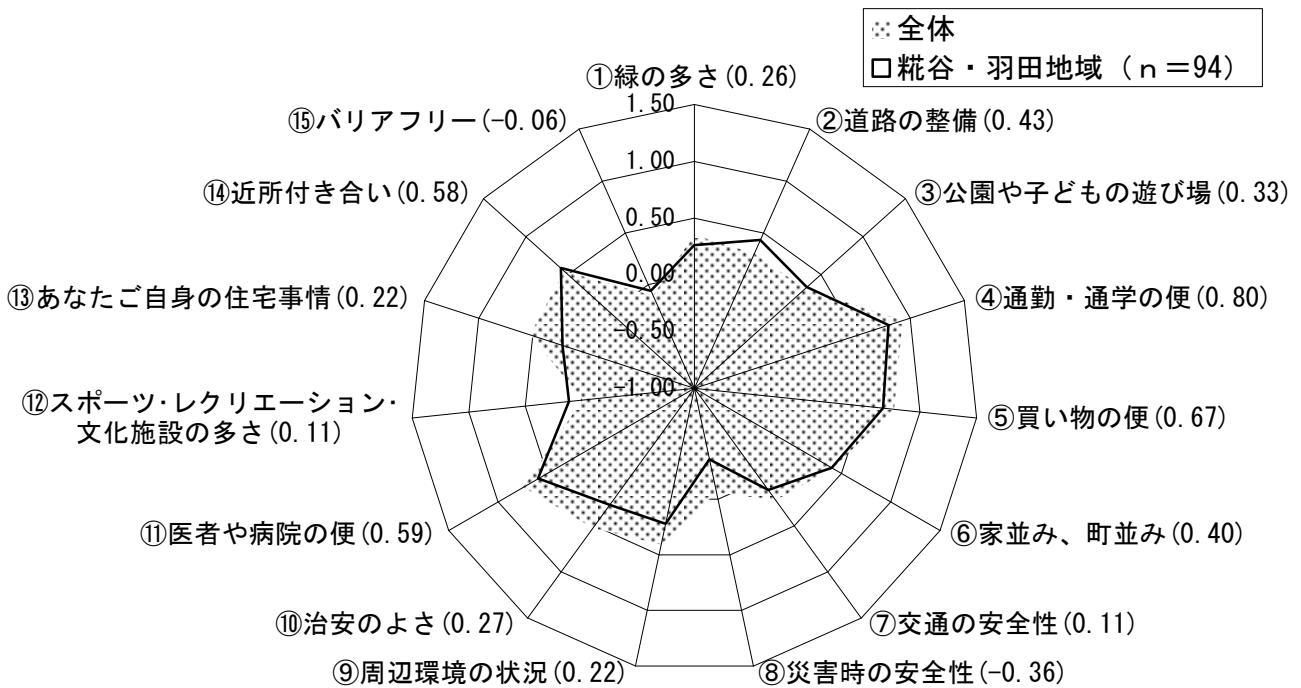


表2-1-4 生活環境の満足度－【糞谷・羽田地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

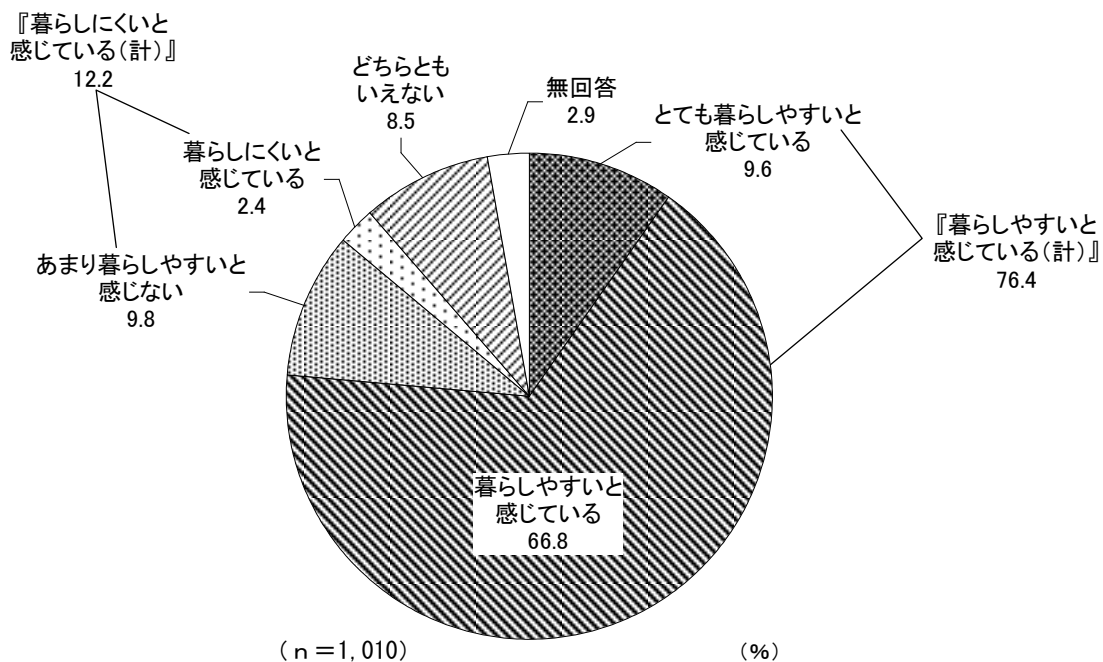
全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	②道路の整備 0.13	⑫スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ 0.12	⑮バリアフリー 0.05
ワースト3	⑧災害時の安全性／⑬あなたご自身の住宅事情 -0.30		⑩治安のよさ -0.25

## (2) 住んでいるまちの暮らしやすさ

◇「とても暮らしやすいと感じている」と「暮らしやすいと感じている」を合わせた『暮らしやすいと感じている(計)』は7割半ば

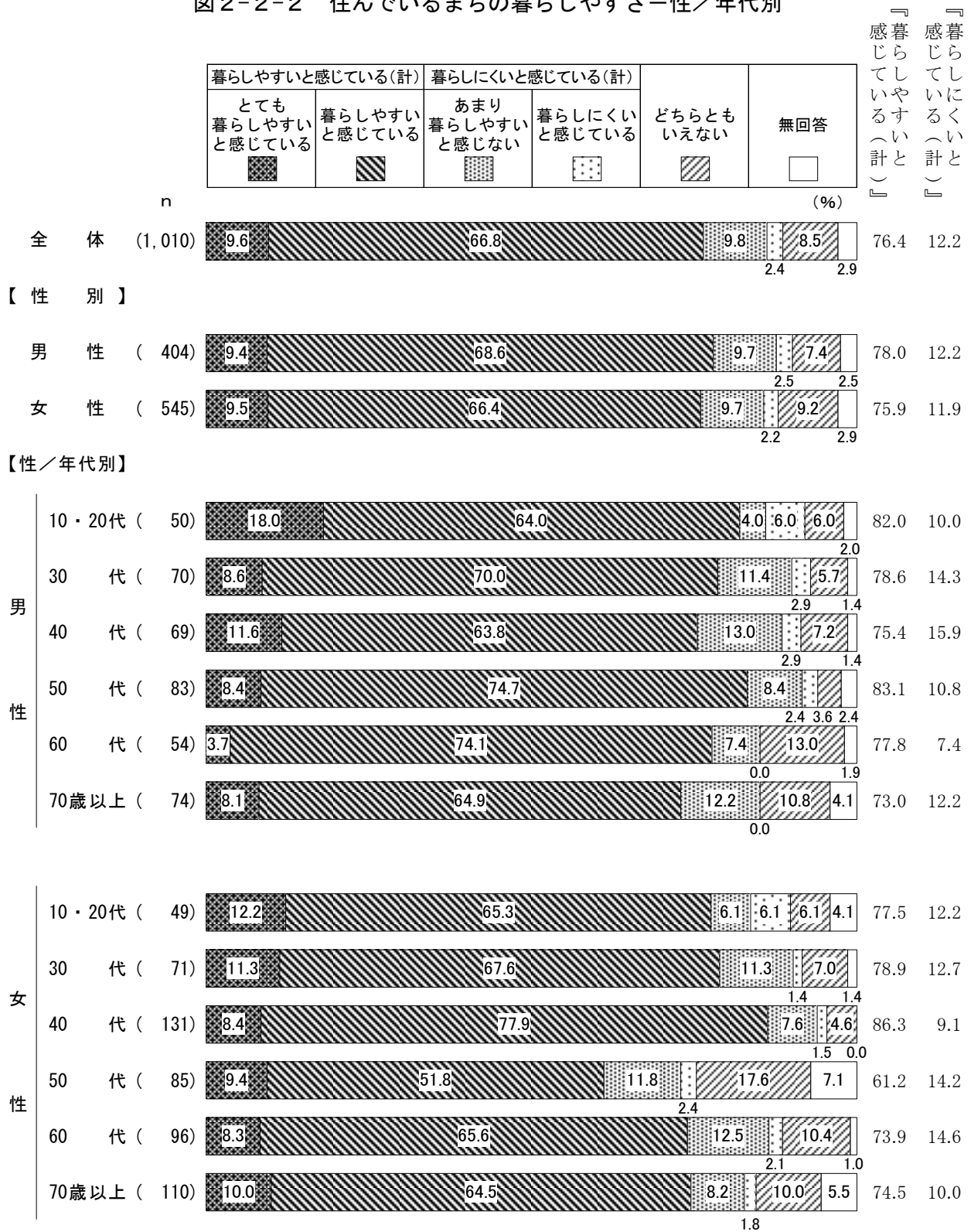
問5 現在住んでいるまちの暮らしやすさを、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

図2-2-1



現在住んでいるまちの暮らしやすさについて聞いたところ、「暮らしやすいと感じている」(66.8%)が7割近くで最も高く、これに「とても暮らしやすいと感じている」(9.6%)を合わせた『暮らしやすいと感じている(計)』(76.4%)は7割半ばとなっている。一方、「あまり暮らしやすいと感じない」(9.8%)と「暮らしにくいと感じている」(2.4%)を合わせた『暮らしにくいと感じている(計)』(12.2%)は1割を超えている。(図2-2-1)

図2-2-2 住んでいるまちの暮らしやすさ—性／年代別

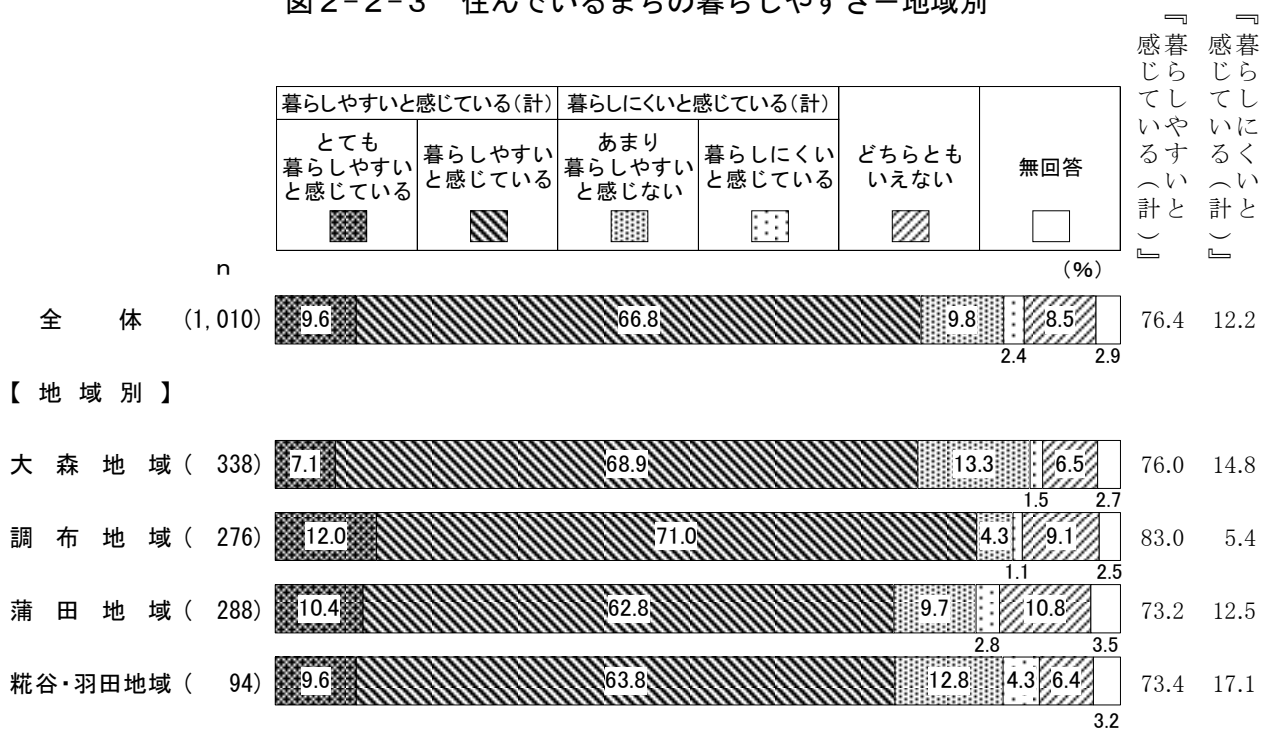


性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年代別でみると、『暮らしやすさを感じる(計)』は女性40代(86.3%)と男性10・20代(82.0%)、男性50代(83.1%)で8割台と高くなっている。(図2-2-2)



図2-2-3 住んでいるまちの暮らしやすさ—地域別



地域別でみると、『暮らしやすいと感じている (計)』は調布地域 (83.0%) で8割を超えて高くなっている。一方、『暮らしにくいと感じている (計)』は糀谷・羽田地域 (17.1%) で2割近くとなっている。(図2-2-3)